

飼料用イネによる耕畜連携（美里町）

1 市町村

児玉郡美里町

2 取組主体

美里飼料用イネ協議会

3 取組開始年

平成14年

4 取組内容

(1) 導入作物（導入面積・選定した理由）

飼料作物の種類：稲WCS

導入面積：約4.1ha（令和4年度実績）、約4.9ha（令和5年度実績）、
約5.6ha（令和6年度実績）

選定した理由：水田の高度利用を目的に、既存の機械を利用した低コスト生産
及び町内畜産農家の飼料自給率向上等をねらいとして飼料用
イネを選定した。

(2) 販売先

耕畜連携を行っている美里飼料用イネ利用会の会員（畜産農家）

(3) 排水対策

収穫予定時期を定めて、その2週間までに落水を行うように周知し、稲WCS
にした際の良品生産に努めている。

(4) 工夫した点

夢あおば（早生品種）とはまさり（晩生品種）の2品種を使い収穫時期を調
整し、酪農家と肉牛農家のニーズに合わせた出荷体制を構築している。また、
収穫時期をずらすことにより、ほ場全体のスムーズな刈り取りの実施を図っ
ている。

さらに、稲WCSを利用している畜産農家で発生した堆肥を利用し、耕種農家
のほ場への堆肥散布を行うことで農場副産物利用供給も実施している。

これらにより、お互いの信頼関係を築いている。

(5) 今後の計画

つきはやか等の高糖分かつ長稈品種を導入し、収量の増加と家畜にとって
嗜好性の高い飼料の生産を図る。

また、収穫機の更新で従来機の後継機種を購入したため、生産面積の拡大を
図っていく予定。